

公開シンポジウム

「森林・林業人材の育成と大学・研究者に求められること」

日時：2015年5月28日（木）14：00～16：00

場所：日林協会館 3F 大会議室

主催：（一社）日本森林学会，（一社）森林・自然環境技術者教育会

共催：林業経済学会，森林計画学会

協力：林野庁

「森林・林業再生プラン」を発端として，林業を成長産業へと転換させながら，森林の多面的機能が持続的に発揮し得るビジョンの提示と，それを成し得る人材育成が求められています。日本森林学会では，継続的な技術者教育をめざす JABEE に関するシンポジウムなどを通して，森林・自然環境技術者教育のあり方を議論してきました。このシンポジウムでは，森林総合監理士（フォレスター）や森林施業プランナーばかりでなく，現場技術者・技能者を含めた人材養成，技術者の生涯教育・研鑽において，森林学会や大学，研究者がどのような役割を担っていくべきかを考えます。

第Ⅰ部 森林・林業技術者の人材育成制度の現状と課題

1. 森林・林業の人材育成の現状

小原 文悟（鹿児島大学農学部）

2. 森林・林業人材育成において大学・研究者に期待すること

川島 裕（林野庁森林整備部研究指導課）

3. 森林・林業人材育成の研修等の現状と課題

近藤 修一（研修コーディネーター，株式会社エス・ピー・ファーム）

第Ⅱ部 森林・林業人材育成における大学・研究者の役割（パネルディスカッション）

コーディネーター：枚田 邦宏（鹿児島大学農学部）

登壇者：小原 文悟，川島 裕，近藤 修一

小松澤 靖（山梨県森林環境部林業振興課），中村 幹広（岐阜県立森林文化アカデミー），

田中 浩（森林総合研究所），大久保 達弘（宇都宮大学農学部），

早瀬 悟史（全国森林組合連合会）

総合司会・問合せ：戸田 浩人（東京農工大農学部）

e-mail: todah@cc.tuat.ac.jp